

# KOCHI 2012 ROTARY 2013 CLUB SINCE 1937



2012-13年度国際RIテーマ

## 週報



Weekly report

第3113回  
第3114回

2013年 2月12日

2013年 2月19日

2013年2月26日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日は安光会員のお嬢様他、お二人の珍しいお客さまにお越しいただいています。1人はスウェーデンのヨーテボリー大学の先生です。ヨーテボリーというのは、英語読みするとゴートボルでゴート人の町という意味だと思いますが、デンマークとの国境、海峡に面した、ストックホルムに次ぐ2番目に大きな町です。

私は1982年に、この町で10日間ほど過ごしたことがあります。この町にはヨーテボリー大学の他にチャルマース工科大学という有名な大学があって、この大学のハンスボ教授に、当時最先端であった真空圧密促進による地盤改良技術を教えてもらいに行きました。1週間程大学に缶詰で、会議や実験をしていましたので、町のことはよく分かりません。古い美しい街並みと魚市場があったなというぐらいしか覚えていません。ハンスボ先生にご教授いただくにあたって、行く前に分厚い英語の論文を渡され、行きの飛行機の中でもひ

- 2月12日 例会 -

たすら辞書と首っ引きで解説しようともがいていました。

現地では日本の商社が通訳をつけてくれたのですが、その通訳自体が意味不明で、最初の数日は大腸炎どころではなくて、胃もキリキリ痛み何も食べられない状態でした。この通訳は韓国の方で、日本語、スウェーデン語、英語が堪能な、いわゆるテトラリンガルの優秀な方でしたが、こんな人の通訳が全く役に立たない状態でした。私が日本語で話し、通訳がスウェーデン語に訳して先生に伝える。そして先生の話を通訳が日本語に訳す、時には英語を交えていたのですが、段々、先生も私も苛立ってきて、とうとう3日目に、私の拙い英語で直接先生に話しかけると、すぐに先生が英語で応じてくれて、その瞬間、通訳の役割は終わりました。片言の英語でも、中身の意味の分かる人間同士なら何とかなるものだと思います。

結局、話の中身に関して知識のない人は、言葉は分かっていても、その意味が十分に分からないために、意思疎通の手伝いはできない。つまり、言葉の通訳というのは、意味の通訳なんだということを悟りました。そういったヨーテボリーでの経験を、今日のお客さまのお陰で思い出しました。



### 高知クラブが心を1つにして支える 関裕司ガバナーエレクト

#### ■活動報告他

- ・3月 3日(日) DTTS・PETS/高知
- ・3月17日(日) 地区協議会/県民文化ホール
- ・3月21日(木)~24日(日) RYLAセミナー/余島

#### ■本日のプログラム [2月26日]

会員スピーチ 古谷 一 会員 「東京海上グループのCSRの取組み」



2月12日 例会

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「サントワマミー」 ピアノ演奏：山内りり会員

● **来訪ロータリアン**

東京RC 入交太郎氏

● **お客さま**

安光ラヴェル香保子さん（高知大学医療学系医学部門特任研究員）

片岡万里さん（高知大学医学部看護科教授）

PoseidonRC Margaret Lepp 先生（スウェーデン・ヨーテボリー大学看護科教授）



● **ご挨拶**

◎安光ラヴェル香保子さん

私は1995年にロータリーの留学生として、オーストラリアのアデレードにまいりました。それがご縁で、今日お見えの片岡先生とお知り合いになり、昨年、四国地区の留学生の同窓会にご一緒させていただきました。

今回、レップ先生がいらっしゃるのので、その講義の通訳をということでこのプロジェクトに関わり、さらにレップ先生がロータリアンだと伺い、ぜひ来ていただこうということになりました。

私は、オーストラリアに行かせていただいたことで、未だにご縁が続いています。一昨年、アデレードにいの混声合唱団を連れていき、向こうの合唱団と合同コンサートを開き、大変評判もよく、みんなも楽しんでくれました。その結果、今年の10月6日には春野のぴあステージで第2回の合同コンサートを開催することになりました。小さいながらも、2つの国の橋渡しを今後も続けていけたらと思います。

◎片岡万里さん

私は35年前、当時高知新聞社の福田社長さんに格別なご配慮をいただき、奨学生に選ばれました。というのも、これからの日本は老年看護が必要になる。片岡が老年看護を学びたいならぜひということで行かせていただきました。そのお陰で私はアメリカで勉強し、その後、日本の老年看護学会の評議員、国際交流委員を務めております。高知大学では初年度から教鞭をとっており、あと2年を残すところとなりましたが、ずっと老年看護学を続けてこれました。

ロータリー財団の奨学生となったお陰で、世界的にも友人がたくさんできて、10年前にフランスの友達とエッフェル塔の下で再会も果たし、1週間ほどお世話にもなりました。その友人のお嬢さんが現在日本に留学しており、友人夫婦とお嬢さんが日本を旅行する、その旅の企画とアシスタントをしてきているのも、日本各地に居る私の同期のロータリー奨学生たちです。

このように、現在も当時の奨学生たちとのお付き合いが続いています。



◎Margaret Lepp 先生

私は介護のサイエンスをしているヨーテボリー大学の教授です。片岡先生と一緒に、今こちらで奨学生として1カ月間、高知大学に研究に来ています。特に高齢者のヘルスケアについての研究をしています。私のリサーチの中心は、医療関係者がどのように患者と接することができるようになるかを教えることです。その教え方の1つとして、ドラマを使つての教育法を研究しています。加えて、衝突が起きそうな状況の中をどのようにマネジしていくかということも教えています。

今日、ここに私を呼んでくださってどうもありがとうございました。ポセイダンのロータリークラブからお礼を申し上げます。

● **幹事報告**

- ・リスボン国際大会を考慮し、6月25日の最終夜間例会はの日程変更を理事会で検討しましたが、日程は変更しないこととしました。
- ・高知高校、土佐高校のセンバツ出場に関して、奉加帳へのご協力をお願いします。
- ・来週はロータリー創立夜間例会です。



## ● ゲストスピーチ

## 食育について

(株)フードプラン 代表取締役 森下 由朗 氏 (高知北RC)



当社は、安居川、土居川、仁淀川の支流に挟まれた旧池川町にあります。事業内容はオリジナルブランド、カット野菜、これはコンビニやスーパー、量販店に並んでいます。カット野菜は40年程前にアメリカで始まったビジネスで、日本では20年そこそこ。なかなか認知されづらい商材でしたが、無駄にならない、手間が省けるといったことで、少しずつ認知されるようになりました。スーパーマーケットにそのまま並べられて販売される商品は、アウトパック商品と呼ばれ、こういった品目がサラダの数にすると536アイテムあります。また、スーパーのバックヤードで何かしら手を加えられて出てくる野菜をバックヤード商材と言い、うちで代表的なものは大根のツマです。我々は四国内全ての量販店と取り引きをしています。旧池川町には、いい物だけ流通販路を持たないといったものがたくさんあって、例えば、神楽味噌や味のついたコンニャク、茶畑プリンなどを我々の流通ルートに乗せて、量販店、百貨店に届けています。

池川町は非常に水が豊かです。俳人の山頭火が池川町に来た時「山のよろし 水のよろし 人のよろし」と詠んだそうです。その水を使って、何かできないかと考え、お豆腐(商品名・水と豆の力)を作っています。大豆を茹でて圧縮するとオカラと豆乳に分かれます。豆乳にニガリを入れたものが豆腐ですが、残ったオカラは栄養価は高いのですがほとんどが産業廃棄物として捨てられています。それはもったいないと、今はクッキーなどになっているメーカーがありますが、我々はその栄養豊富なオカラも豆腐に入れてしまいました。だから、水と豆の力という名前になっています。ただ、高知県内の量販店ではほとんど販売されていません。大部分がネット販売です。ビッグコミックの「名物にうまいものあり」というコーナーに掲載され、これを見た日経トレンドイの方から「ヒットの予感」というコーナーへの取材を受け、これを見た進研ゼミが、ゴミを出さないものづくりに挑むという小学校6年生の社会の教材として取材をしてくださいました。

私が食育に携わるようになったきっかけは、「テレビ寺子屋」という番組で、ある中学校の校長先生がお弁当の日の話をされているのを見たことです。それは、友達のために弁当を作って交換し合うというものです。ある時、太郎君のお弁当を花子ちゃんが作ってくることになったそうです。太郎君は花子ちゃんに「ピーマン嫌いやから入れんといてな」といった。そこで花子ちゃんは、何とか太郎君にピーマンを食べてもらおうと思って、一生懸命作って太郎君に渡した。すると、太郎君がいきなり「ピーマン臭い」と言った。彼女は非常にショックを受けた。それはピーマン臭いと言われたことではなくて、自分が、毎日お母さんが一生懸命作ってくれる料理に、あだこうだと言ってい

る。お母さんはどう思うだろうということに気が付いた。といった内容でした。

この番組を見て、自分の社でも何かできないかと考え、「食育」に取り組むことにしました。そこで、社員13名全員が食育インストラクターの資格をとり、そのうち、7名が野菜ソムリエの資格を持っています。具体的には食をしっかり学ぶことと、小中高、大学等への出前授業。また、実際に食事を作っている親御さんに知識がなければ何もなりませんので、父兄会や学校の校長先生、教頭先生の会にも呼んでいただき、食がいかん大事かを伝えていきます。

地域の食材を子どもたちに知ってもらうために、地域のおじいちゃんやおばあちゃんと一緒になって清流市組合をつくっています。高齢者の方に、自分の家では食べきれない野菜を持ってきていただいて、我々が全て買い取り、量販店に出荷します。持ってこれない方には、我々が庭先集荷をして、一人住まいの高齢者の方とお話をして、将来的には福祉のようなこともできたらと考えています。現在は200名ぐらいの会員がいます。こういった生産者の方と教育委員会、学校と一緒に野菜を給食にも使っています。仁淀川町から補助をいただき各生産者にFAXをつけて、例えば、何月何日、ハウレンソウはどのぐらい取れますかと、こちらから一斉配信し、返事の合計を学校に伝えてメニューを考えてもらっています。

元モナコのグレースケリーの料理人だったという野村みきおさんと言う方とご縁があつて知り合い、現在、我々の商品開発をお願いしています。この方に頼んで高知の野菜を使って、地元の子どもたちに本物の料理を食べさせたいと思いました。昨年11月、仁淀川町の3つの中学校の1年生に、地元野菜、高知の食材を使ったフレンチフルコースを食べてもらいました。私は、本物の料理を食べさせたいと言っただけですが、野村さんは一流のシェフですから、本物の料理を出すのにいいかげんなものはいけなないと、クリスタルのグラス、シルバーの食器等々全て本物を用意してくれました。そして、テーブルコーディネーターである野村さんの奥様から、子どもたちにテーブルマナーなども教えていただきました。

高知県と言えば1次産業です。私たちがカット野菜で一番多く使う野菜はタマネギです。1日5トン近く使います。キャベツは2トン。しかし、残念ながら、現在高知県でこれらを契約栽培してくれる生産者はありません。それが全て高知県、あるいは仁淀川町内で生産できるようになれば、何かしら生産者の方にメリットがあるのではないのでしょうか。大根は、越知町の12名の方が1日2トンを出荷してくれています。今後も、こういった取り組みをどんどんしながら、高知の1次産業が少しでもいい方向に向かうきっかけになればと思っています。



◇2月9日 高知地区合同IM／ザ クラウンパレス新阪急高知



2月19日 国際ロータリー創立記念夜間例会

● ロータリーソング「我らの生業」

● 会長挨拶

皆さん、こんばんは。今夜は創立夜間例会です。

今年の大河ドラマは「八重の桜」、山本八重の話ですが、ご存じのとおり、この八重は後に同志社大学の創立に奔走した新島襄の奥さんです。当時の同志社兵学校の生徒だった、徳富健二郎（徳富蘆花）たちは、八重のことを「目尻の下がった脂ぎってギラギラした赤い顔と相撲取りのような体」。同じく学生だった徳富蘇峰に至っては「八重ではなく鶴（ぬえ）だ」と言っています。

とは言え、新島襄は恩人に八重との結婚の報告の手紙で「りっぱな人はりっぱな行いをする」、つまり見た目よりも中身だと書いています。



● お客さま

尾木郁美さん 関 敬子さん 中澤佐紀子さん 中澤梓佐さん

● 幹事報告

- ・33フェスティバルのチャリティバザーへの品をもう少しご協力ください。
- ・高知高校、土佐高校甲子園出場の奉加帳への再度のお願いです。よろしく願いをいたします。
- ・先週、例会を訪問された安光ラヴェル香保子さんからお礼のメールが届いています。
- ・来週と再来週、例会終了後、森本次期地区代表幹事との打ち合わせを行います。





● 関 裕司ガバナーエレクト 記念講演 (スライドを使つての報告)

皆さんこんばんは。ここに「記念講演」と書いてありますが、講演をする気はありません。強いていえば報告、それもスライドを使つての報告です。

1月12日に高知を出て、14日から18日までアメリカカリフォルニアのサンディエゴのホテルで、世界中から来年度のガバナーが集まって研修を受けるという国際協議会が開かれました。

世界の538地区からガバナーと同伴者、プラスパストガバナー、役員等々1300人ぐらいが集まりました。スケジュールは、1月12日土曜日に高知を出て羽田、バスで成田。成田からロスアンジェルスへ。少しロスアンジェルス観光して市内泊。明るる日、昼頃サンディエゴに到着。ホテルでいろいろ説明を聞いて、夜はパーティ。月曜日から会議。午前中は本会議。全員が大ホールに集まって話を聞き、午後は、時々グループに分かれて討論。夜は国際親善晩餐会や舞踏会で、お国自慢を披露。金曜日に終わって、ロスアンジェルスへ。



本会議では、我々が先に席についているところは各国の国旗が入場。最後にその年の会長国(今年は日本)の旗が入ってきて、会長国の国歌を歌います。最初に役員紹介。来年のテーマの発表、田中作次会長の挨拶、次期会長の挨拶。午前中はパストガバナーが1人20分ぐらい話をします。分科会は、日本人は34人ですので、2~3つのグループに分かれて行われます。来年は東京に1人だけ女性のガバナーがいます。会議は英語で行われますので、イヤホンで同時通訳を聞きます。ほとんど一方的に話を聞きますが、中には会場から質問があり、それに答えることもあります。

私はフレズノから来ているガバナーご夫妻に会って、ご挨拶をしてきました。

2日目の朝、日本人のガバナーたちが手に手つないでをしました。昼食会場はテーブルが100いくつあって、食事後には田中会長と写真を撮ったりしました。日本からの奥様は着物姿、外国の方も民族衣装を着ています。

水曜日の夜、自由時間があって日本食レストランに行きました。

木曜日には538組のガバナー夫妻と、次期RIロンバートン会長夫妻と一緒に写真を撮ります。

最後は、会長が挨拶をして、歌を歌って終わりです。

国際協議会でロータリーについて勉強した中で、ロータリーの中核的価値観として、親睦、奉仕、多様性、高潔、リーダーシップの5つの項目が挙げられます。我々が入会した頃は親睦が1番最初でしたが、最近は奉仕が一番で親睦は2番目になっています。多様性というのは、元々、ロータリーは1業種1会員が原則でスタートしていますので、ここにいる皆さんは違う職種が多様性がある会だというわけです。職業の倫理を高めるといって高潔性が求められる。そして、先頭に立って物事をなすリーダーシップです。

サンディエゴでの会が終わって、再びロスアンジェルスに向かう途中、ビバリーヒルズを通ります。ガイドの話によるとビバリーヒルズは3万人、ロスアンジェルスは300万人。しかし、市税の収入はほぼ同じ。因みに、ビバリーヒルズは道路1ブロックに2軒。それ以下の小さい家は基本的にないそうです。

ロスアンジェルスでの最後の晩餐はみんなくつろいでいますが、明るる日、日本への飛行機に乗る前はくたびれはてています。中には日本に帰って1週間寝込んだ、風邪を引いてダウンしたといった人もいたそうです。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	2月28日	夜間例会(阪)	高知ロイヤルRC	3月19日	ロータリー休日(旭)
高知中央RC	3月21日	職場例会(城)	高知北RC	3月25日	花見家族合同夜間例会(三)
高知南RC	3月28日	植樹例会(阪)			

※サインメーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
2月12日	(-8)86	53	16	9	79.49
1月29日	(-9)87	57	10	11	87.18
地区大会	86	47	39		54.65

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
2月19日	(-7)86	47	23	9	70.89
2月5日	(-7)87	59	4	16	94.94
地区大会	86	51	35		59.30


**ニコニコ箱** [2月12日]

- 森下 由朗 お車代をニコニコへ。
- 千頭 邦夫 バレンタインのチョコレートを高知ロータリーの誇る美人女子会の皆様からいただきました。ギリであろうが、告白であろうが、いさい構わずおいしくいただきます。お返しの代わりにニコニコでお礼のご挨拶とします。決して、愛の告白を受け取らないわけではありません。
- 中村 裕司 香保子さん、片岡先生、レップ先生ようこそ高知RCへ。レップ先生、日本ではバレンタインデーに女性から男性にチョコレートをプレゼントします。かわった習慣でしょ？
- 津野真千子 関さん、すてきなスカーフをいただきありがとうございます。首にしっかりと巻いて、関さんのぬくもりを感じたいと思います。私は昨夜、ボルネオ島のコタキナバルから半月ぶりに帰って参りました。原発汚染から逃れ、日本を離れて現地の小学校で学んでいる小学生とそのお母様5組に会ってきました。震災から約2年余り、マレー人や中国人とともに英語を話し頑張っている姿に感動しました。
- 杉本美美子 夫の誕生日のお花の手配いただきありがとうございます。いつもながら、本人より私が楽しませていただいています。
- 高地 弘泰 関ガバナーエレクト、ネクタイ大切に使用させていただきます。ありがとうございます。
- 細田 長司 関さん、素晴らしいネクタイをありがとうございます。帰って妻に見せたら、きれいな赤だということ共に、会員全員に買ってきたら大荷物なのに・・・とっておりました。ガバナーに就任された暁には、精一杯協力させていただきます。
- 尾木 謙三 一昨日の33会ゴルフで久しぶりに優勝しましたので、ニコニコします。パートナーの藤田さん、村田さんに感謝します。
- 西尾 滋文 先日、某ゴルフ場でやってしまいました。バンカーから何回打ってもボールが出ず、人生初のギブアップです。腹が立つのを通り越してあまりにおかしいのでニコニコします。P.S.来月開催されるプロギアレディーストーナメントの観戦チケットをロータリーとは関係ない知り合いから押しつけられて困っています。先着5名様に格安でお譲りしますので、声をかけてください。というか、助けてください。
- 竹村 修己 千頭会長に再々PRをしていただきました「テレビ高知健康マラソン大会」も回を重ねて今年で34回(34年)となります。今年も3月10日(日)に春野陸上競技場から太平洋を望む黒潮ラインで開催しますが、お陰様で申込者数も3000人を超えることができました。この大会はテレビ高知の開局10周年を記念してスタートしましたが、一度も雨に降られたことのない大会として有名です。
- 河野 弘訓 先日のIMでは高知クラブの品位を落とすような発表をしてしまい、大いに反省しています。お詫びの気持ちをニコニコします。
- 広末 幸彦 先日のIM、河野さん発表、ご苦勞様でした。古傷を思い出させて申しわけございませんでした。また、他クラブの何人かにネクタイの件を質問されました。関ガバナーエレクトありがとうございます。見せたぞ高知RCの結束力！
- 西山 彰一 森下由朗様、本日はとても楽しい卓話ありがとうございました。(株)フードプラン様の創立10周年と今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

**● 累計額** [2月19日現在]

ニコニコ箱	780,100 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	111,392 円	ポリオ募金	268,100 円
-------	-----------	--------------------------------	-----------	-------	-----------

**■ 次週のプログラム** [3月5日]

会員スピーチ  
後藤 義孝 会員

創立 昭和12年10月  
例会日 火曜日 12:30~13:30  
例会場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事務局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>